

佐世保工業高等専門学校		開講年度	令和05年度 (2023年度)	授業科目	国際関係論
科目基礎情報					
科目番号	4S1430		科目区分	一般 / 必修	
授業形態	講義		単位の種別と単位数	学修単位: 1	
開設学科	電子制御工学科		対象学年	4	
開設期	後期		週時間数	後期:2	
教科書/教材	ライブ! 2022 公共、現代社会を考える (帝国書院)				
担当教員	新木 武志, 堀江 潔				
到達目標					
到達目標 1 国際関係のしくみがどのように形成されてきたのかを理解する。(B-1)					
到達目標 2 国際関係のなかでの諸問題について理解する。(B-1)					
到達目標 3 国際社会がかかえる課題の原因やメカニズムについて考える。(B-1)					
到達目標 4 国際社会がかかえる課題についての調査分析結果を発表し、討論する。(B-1)					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安
評価項目1 到達目標1	到達目標1を達成できている		到達目標1をある程度達成できている		到達目標1を達成できていない
評価項目2 到達目標2,3	到達目標2,3,を達成できている		到達目標2,3をある程度達成できている		到達目標2,3を達成できていない
評価項目3 到達目標4	到達目標4を達成できている		到達目標4をある程度達成できている		到達目標4を達成できていない
学科の到達目標項目との関係					
学習・教育到達度目標 B-1 JABEE a					
教育方法等					
概要	①現在の国家や国民意識は歴史的に形成されたものであることを理解する。 ②国民を総動員して戦われることになった20世紀の戦争が現在の世界や社会の秩序を生み出したことを理解する。 ③自国や他国、異文化、戦争などのイメージや記憶の形成に作用する政治的、経済的、社会的利害について考えることができる。				
授業の進め方・方法	講義 (一部、ビデオ視聴を含む)、学生による発表				
注意点	国際関係についての概説とともに、戦争の世紀となった20世紀の戦争について考えていく 各受講者にはレポート作成や発表の機会を設ける				
授業の属性・履修上の区分					
<input checked="" type="checkbox"/> アクティブラーニング		<input checked="" type="checkbox"/> ICT 利用		<input checked="" type="checkbox"/> 遠隔授業対応	
<input type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業					
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
後期	3rdQ	1週	授業の基本方針・概要説明	この科目の目的、到達目標と授業の進め方を理解する。	
		2週	国民国家と国民	どのように現代の「国民国家」が誕生し、「国民」が創出されたのかが理解できる	
		3週	第一次世界大戦と総力戦体制	第一次世界大戦が総力戦となったことで、戦後、国民国家がどのように再編成されていったのかを考えることができる	
		4週	第二次世界大戦とヤルタ体制	第二次世界大戦とその結果形成された戦後の国際秩序について理解できる	
		5週	核の時代	広島・長崎への原爆攻撃にはじまった核の時代について理解できる	
		6週	冷戦後の世界	戦争や民族対立、地域紛争、テロ、難民などのから現代の世界が直面している問題について考えることができる	
		7週	日本の平和主義と安全保障政策	日本国憲法の平和主義のもとでの日本がどのような安全保障政策をとってきたのかを理解する。	
		8週	中間考査		
	4thQ	9週	現代の戦争と兵士	戦争が起こった場合、戦場で兵士が直面する現実について考えることができる	
		10週	戦争の記憶 (1)	過去の戦争の記憶が現在どのように受け継がれているのかを考えることができる	
		11週	戦争の記憶 (2)	過去の戦争の記憶が現在どのように受け継がれているのかを考えることができる	
		12週	他者へのまなざし	紛争やテロ、差別や排外主義などを支えている偏見やステレオタイプについて考えることができる	
		13週	発表 (1)	仮題についての考察を発表	
		14週	発表 (2)	仮題についての考察を発表	
		15週	発表 (3)	仮題についての考察を発表	
		16週			
評価割合					
		試験	発表及び評価	合計	
総合評価割合		50	50	100	
基礎的能力		50	50	100	

専門的能力	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0